

研究室配属説明会資料 (2020.1.17)

地球科学科 (受け入れ可能人数: 計 32 名)

教員名	人数	課題研究のテーマ・内容など	注意事項及び 超過時の選抜方法
中村 大輔	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ボヘミア山塊の超高温-超高压変成岩の岩石学的研究 ・中国山東半島の超高压変成岩の岩石学的研究 ・四国・三波川帯の高压変成岩の岩石学的研究 など 	関連授業の成績と面接による。
野坂 俊夫	3	<ol style="list-style-type: none"> 1. 海洋リソスフェアまたはオフィオライトの岩石学的研究 2. 下部地殻・上部マントル起源の捕獲岩の岩石学的研究 3. 考古学資料の岩石学的研究 (具体的な研究テーマは配属後に本人と相談して決める)	岩石学関係の授業の成績と面接
山川 純次	4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 岡山県南部における PM2.5 の時空間変動特性に関する研究 2. フィンランド湾表層におけるクロロフィル分布変動に関する研究 3. ab initio 法による造岩鉱物の電子構造と物性の関連性の研究 	鉱物結晶学と鉱物結晶学実験の成績, 面接を参考にする。
竹中 博士	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地震観測に係る研究 (微動観測等) 2. 波形データ解析に係る研究 (震源過程、地下構造解析、信号処理等) 3. 数値シミュレーションに係る研究 (地震波動・津波等、計算手法・応用) (具体的な研究テーマは配属後に本人と相談して決める。)	数学, 物理学, 大気科学及び地球物理学関係授業の成績による。
浦川 啓	3	マグマ・ガラスなどの液体や非晶質物質の構造に関する研究 地球深部における炭素・窒素などの軽元素循環に関する実験的研究 高压下における鉄合金と珪酸塩の相平衡に関する実験的研究 具体的なテーマは配属後相談して決める	面接による。 希望者は事前に相談に来ること。
寺崎 英紀	3	水星や火星などの地球型惑星の内部構造とその形成・進化に関する実験的研究 高温高压下でのメルトや鉱物の密度・弾性波速度・界面張力等の測定法の開発 (具体的な研究テーマは配属後に相談して決める)	成績。研究内容などについて詳しく知りたい場合は、メールで連絡してください terasaki@ess.sci.osaka-u.ac.jp
隈元 崇	3	<ol style="list-style-type: none"> 1. 活断層データを用いた地震危険度評価の研究 2. 地震活動データを用いた地震危険度評価の研究 3. デジタル標高モデルを用いた地形変化シミュレーションの研究 	地形学概説, 変動地形学, 地球統計学, 地震危険度評価論, 測量地理情報学実習の成績
山下 勝行	3	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地球外物質を用いた宇宙化学的研究 (同位体宇宙・地球化学研究に応用可能な新しい分析手法の開発を含む) 2. 地球化学的手法を用いた地球史の解析 3. 微量元素・同位体を使った環境科学研究 	成績と面接による。 希望者は必ず事前に相談に来ること。
井上 麻夕里	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. サンゴや海底堆積物試料を用いた古気候・古環境復元に関する研究 2. 炭酸塩生物の生物鉱化作用 (バイオミネラリゼーション)に関する研究 具体的な研究テーマは配属後に本人と相談して決める。	面接と成績による。 希望者は必ず事前にメールか直接相談すること。
野沢 徹	4	気象・気候システムの形成・維持過程や変動機構の解明に関する研究 <ol style="list-style-type: none"> 1. 直接・遠隔観測データや客観解析データを用いた解析的研究 2. 気象・気候モデルを用いた理論的・数値実験的研究 (具体的な研究テーマは配属後に相談して決定する)	大気科学関連の講義・実験の履修状況・成績と面接 (希望者は必ず事前に相談に来ること)。
はしもと じょーじ	3	地球を含む惑星や太陽系の研究。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 探査機・地上望遠鏡を用いた観測的研究 2. 地球型惑星の形成や進化に関する理論的研究 3. 惑星探査機搭載用測器の開発 (具体的なテーマは配属後に相談して決める)	面接 (希望者は必ず事前に相談に来ること)